

CAS KIT

& OneCAS KIT

CAS
KIT

Dental **PRODUCT
SHOPPER**

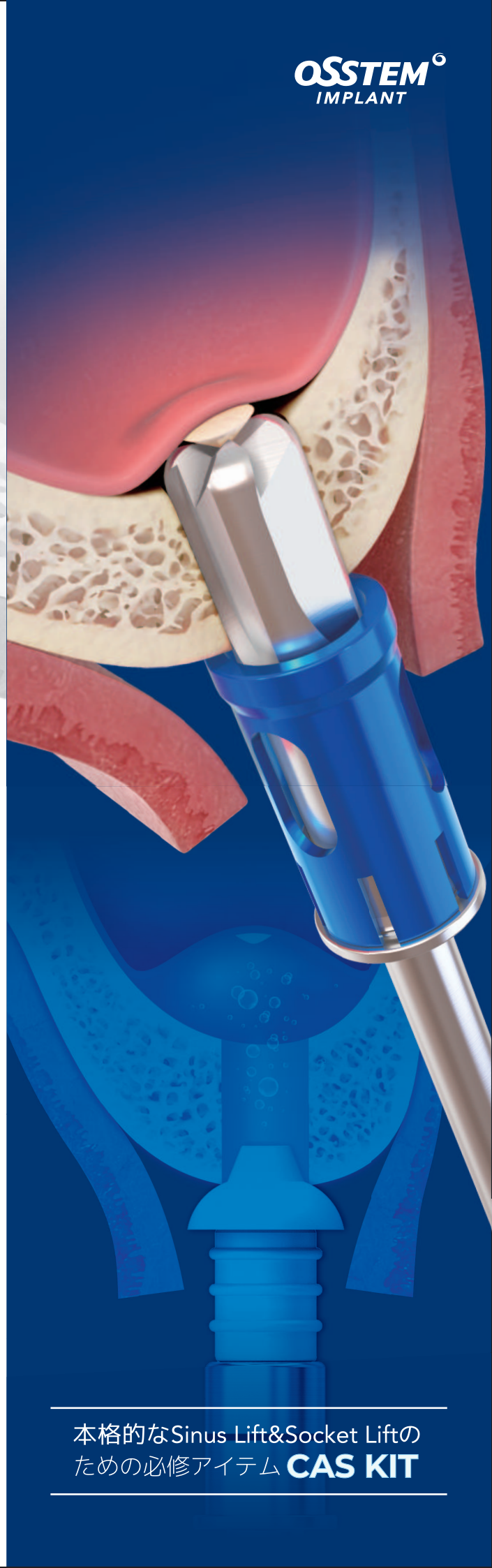
**BEST
PRODUCT**

ISO FDA CE

0434



OSSTEM[®]
IMPLANT

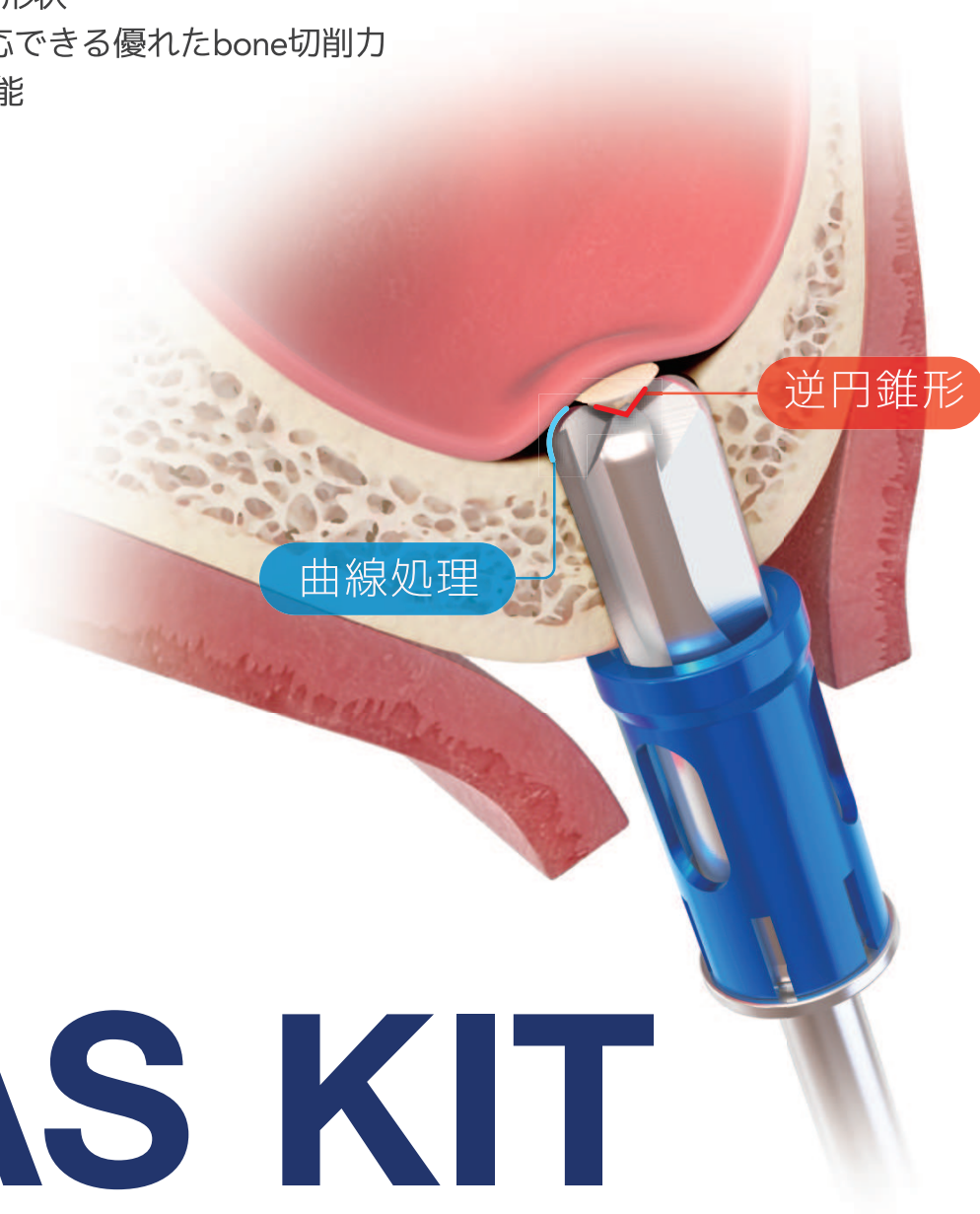


本格的なSinus Lift&Socket Liftの
ための必修アイテム **CAS KIT**

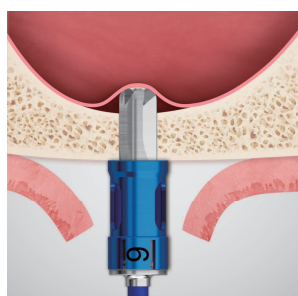
多様な上顎洞粘膜に最適化された

CAS Drill Design

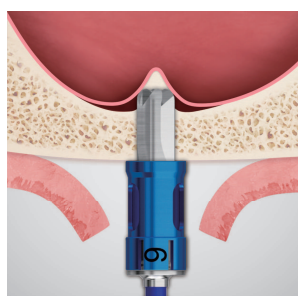
- Conical bone lid 形状
- 低速~高速で対応できる優れたbone切削力
- 自家骨の採取可能



CAS KIT



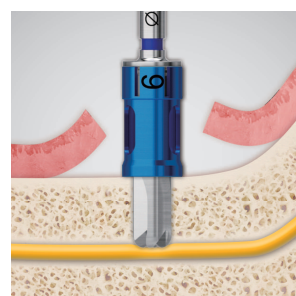
1. Flat (平面)



2. Septum (隔膜)



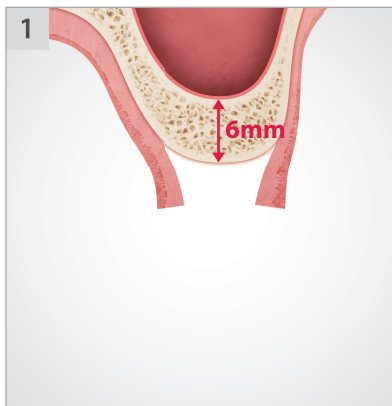
3. Inclined (傾斜面)



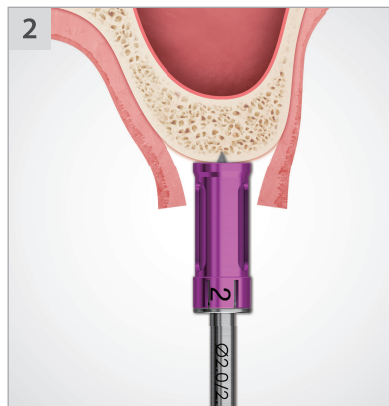
4. Nerve (下顎神経)

Solution Guide

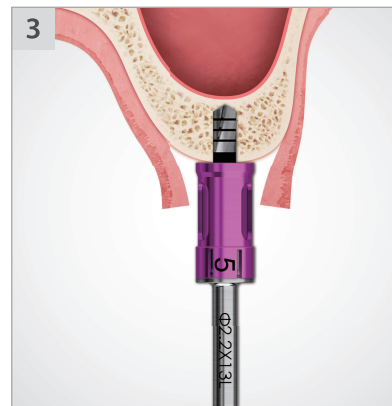
Normal Bone (残存骨 6mm) / ETIII Ø4.5x10mm Implant 埋入ケース



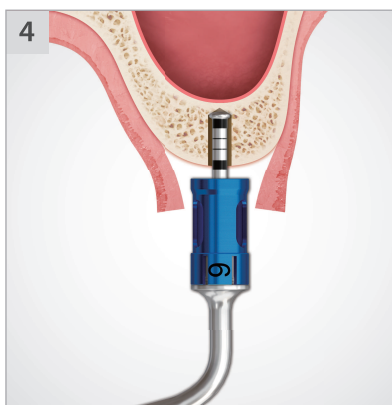
残存骨を測定します。



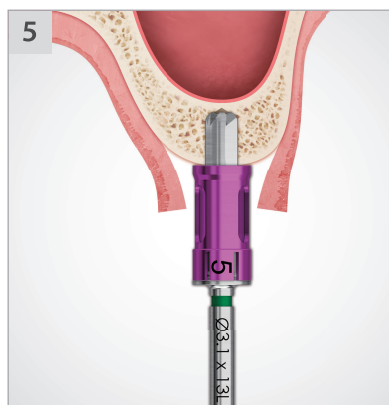
ガイドドリルに2mmストッパーを装着して、埋入の位置をマーキングします。



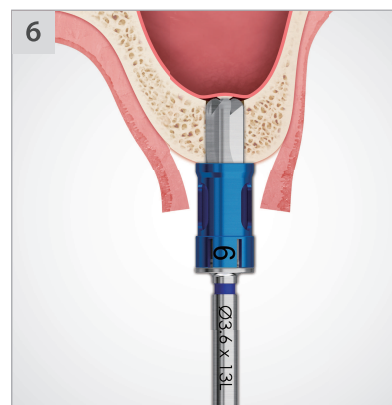
Ø2.2 ツイストドリルに5mmストッパーを装着して、残存骨を1mm残しドリリングします。



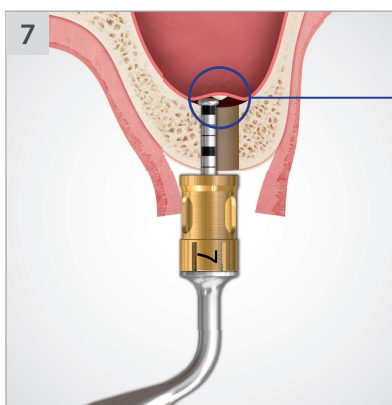
デプス・ゲージに6mmストッパーを装着して、メンブレンに穿孔があるのかを確かめます。



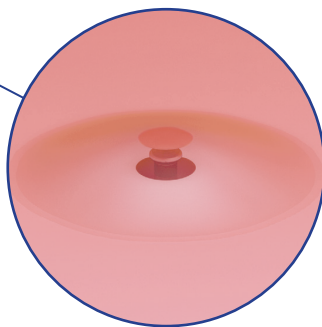
Ø3.1 CASドリルに5mmストッパーを装着して、ドリリングします。



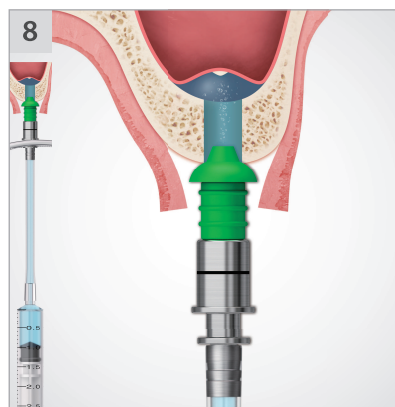
Ø3.6 CASドリルに6mmストッパーを装着して、ドリリングします。



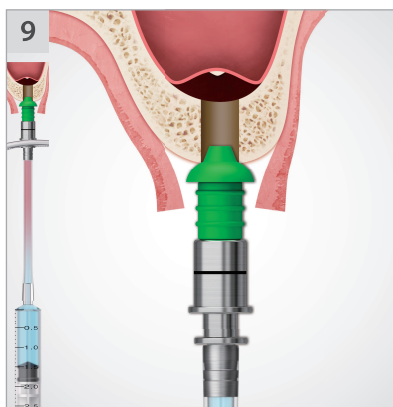
デプス・ゲージに7mmストッパーを装着して、メンブレンに穿孔があるのかを確かめます。



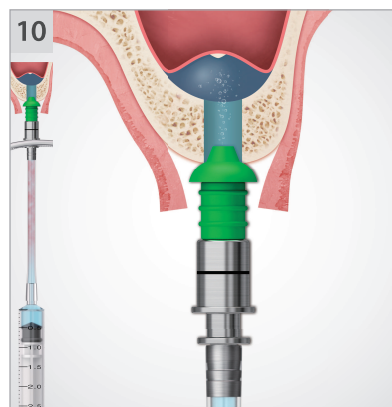
※生理食塩水(チューブ)の色を確認すること。 注入した生食を引き戻した際、チューブに血液が戻ってきたら、安全に挙上されていることを表します。しかし、チューブの中に血液が無く気泡がたくさん戻ってきた場合、上顎洞粘膜を穿孔したか、メンブレンリフターがずれた恐れがあるので、注意が必要です。



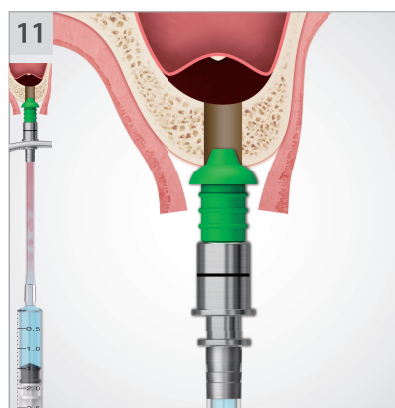
3cc シリンジに 1.5cc の生食を入れて、1/3 (0.5cc) 程度徐々に注入します。



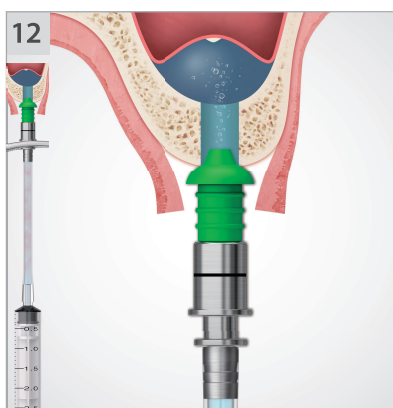
入れた量 1/3 (0.5cc) を徐々に引き戻します。



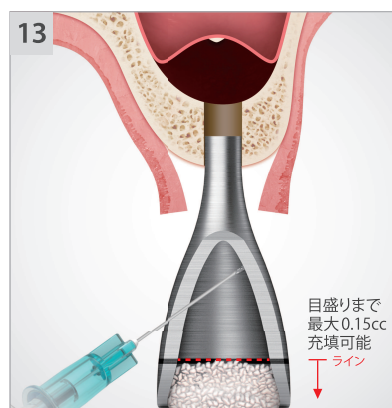
徐々に 2/3 (1.0cc) を注入します。



徐々に 1.0cc を引き戻します。
※引き戻した際に、血液が戻ってきたら正常に次の段階に進みます。

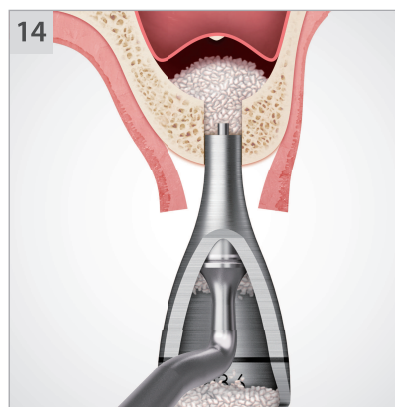


徐々に 1.5cc を注入します。



ボーン・キャリアの充填ラインから上の方まで骨を充填します。

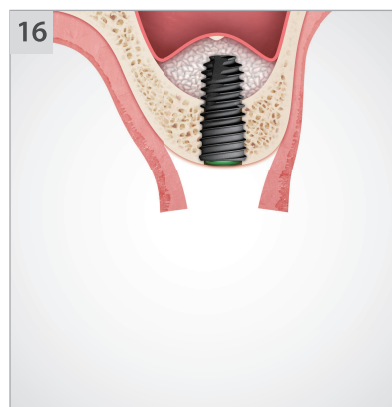
※補填材の最大充填量 (目盛りまでの基準): 約 0.15cc



ボーン・コンデンサーを用いて少しずつ骨をメンブレンの中に詰め込みます。(4~5 回繰り返す)



充填完了



ETIII Ø4.5x10mm のインプラントを埋入します。

CAS KIT Surgical Instrument

CAS KIT 注文コード HCRSNK

使用可能

TSIII SSIII USIII ETIII・IV

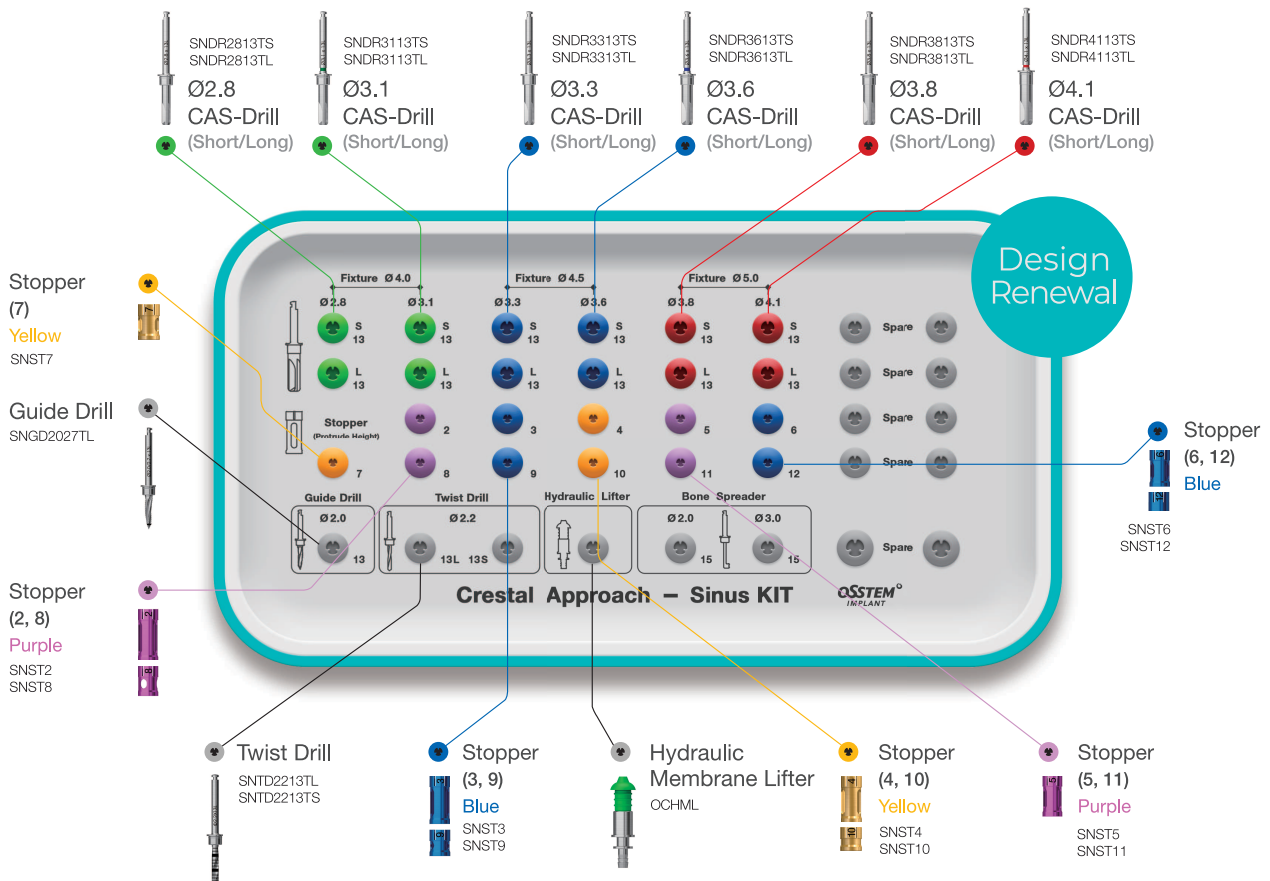
上段構成品



下段構成品



オンライン注文



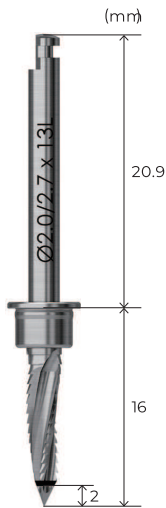
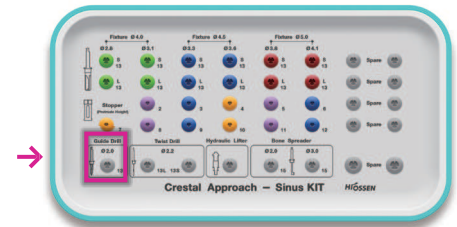
Surgical Procedure

● Required ○ Optional

Bone Density	Fixture	Guide Drill	Twist Drill	CAS Drill						Depth Gauge	Hydraulic Memb. Lifter	Carrier	Condenser
		Ø2.0/2.7	Ø2.2	Ø2.8	Ø3.1	Ø3.3	Ø3.6	Ø3.8	Ø4.1				
Soft	F4.0	○	●	●						●	○	○	○
	F4.5	○	●	●		●				●	○	○	○
	F5.0	○	●	●				●		●	○	○	○
Normal	F4.0	○	●		●					●	○	○	○
	F4.5	○	●		●		●			●	○	○	○
	F5.0	○	●		●			●		●	○	○	○

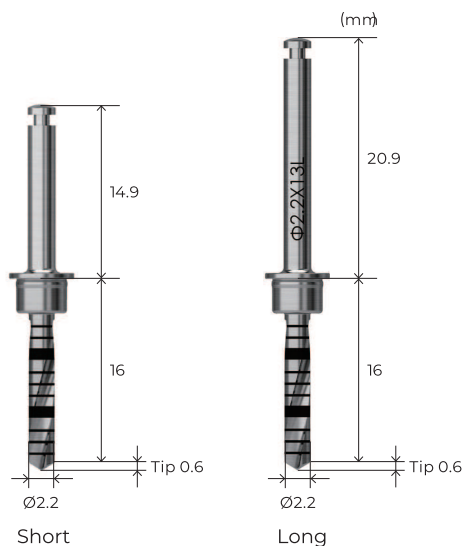
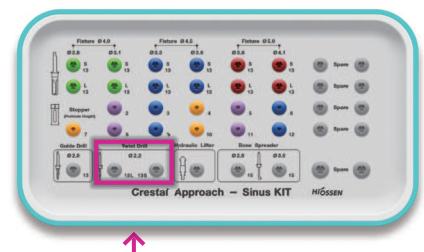
① Guide drill

- ・ IMPLANT 埋入位置を Marking をする Drill
- ・ 先端から 2 mm を示す部分にマーキング線を表示
- ・ ストッパーを装着して使用
(推奨 rpm : 1000 ~ 1500rpm)



② Twist drill

- ・ 残存骨より 1~2mm 余裕持ってドリリングすることを推奨
- ・ 安全に挙上するため、ストッパーを装着して使用
- ・ 先端部チップは 0.6 mm

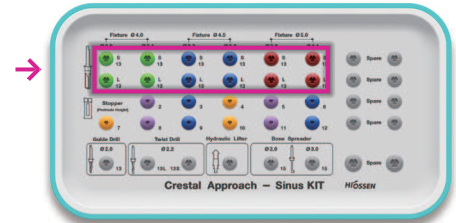
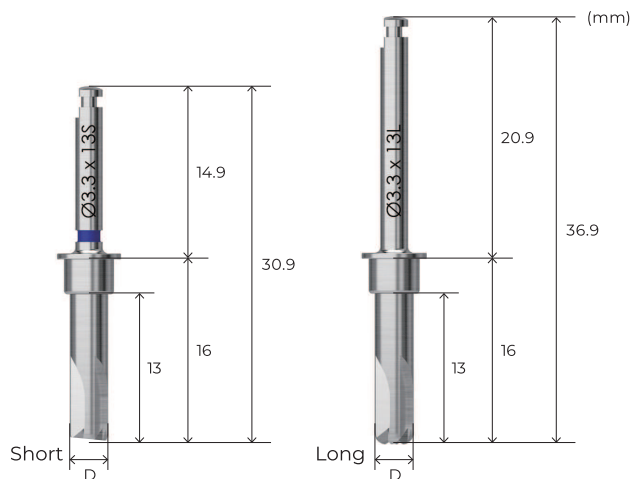


3 CAS drill

- ・上顎洞粘膜の挙上の際、conical bone をドリル先端に形成し、その形成した骨でメンブレンを安全に挙上
- ・低速～高速で対応できる優れた骨切削力、低速では自家骨の採取が可能
：高速 400-800rpm / 低速 50-100rpm
- ・安全に挙上するためストッパーを装着して使用
- ・IMPLANT システムに関係なく、骨質を元にファイナルドリルの直径を選択する
- ・ $\varnothing 2.8$ $\varnothing 3.1$ $\varnothing 3.3$ $\varnothing 3.6$ $\varnothing 3.8$ $\varnothing 4.1$ にはカラーコーティング

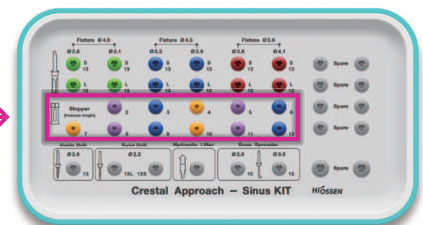
F $\varnothing 4.0$ F $\varnothing 4.5$ F $\varnothing 5.0$

L \ D	$\varnothing 2.8$	$\varnothing 3.1$	$\varnothing 3.3$	$\varnothing 3.6$	$\varnothing 3.8$	$\varnothing 4.1$
Short	SNDR2813TS	SNDR3113TS	SNDR3313TS	SNDR3613TS	SNDR3813TS	SNDR4113TS
Long	SNDR2813TL	SNDR3113TL	SNDR3313TL	SNDR3613TL	SNDR3813TL	SNDR4113TL

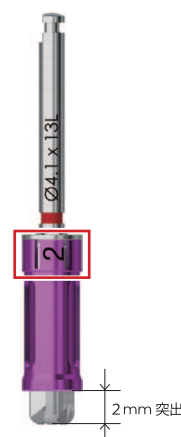


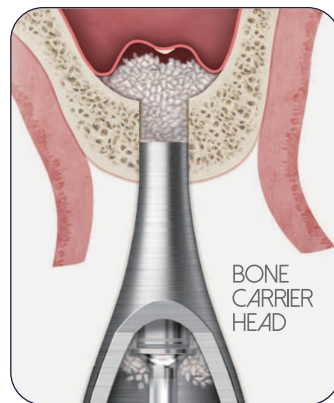
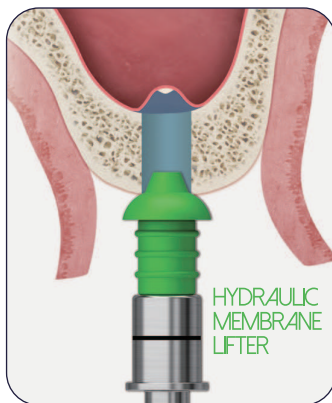
4 Stopper

- ・ストッパーに書かれた数字は、ドリル及び道具を締結した際、突出する端部の長さを示す
- ・長さ別カラーコード



L	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
Code	SNST2	SNST3	SNST4	SNST5	SNST6	SNST7	SNST8	SNST9	SNST10	SNST11	SNST12
Color	Purple	Blue	Yellow	Purple	Blue	Yellow	Purple	Blue	Yellow	Purple	Blue

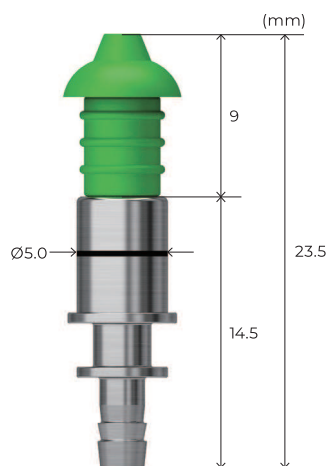




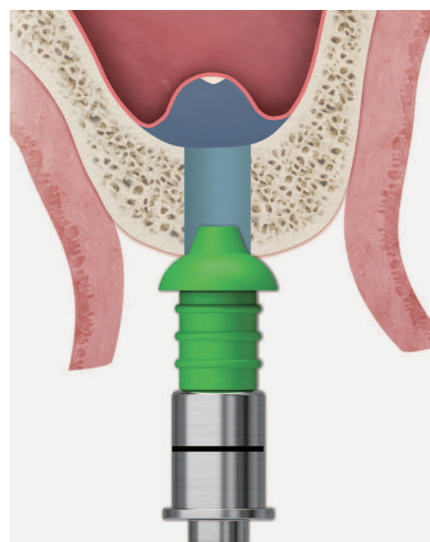
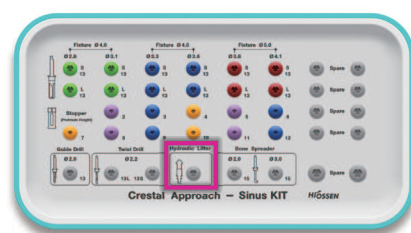
5 Hydraulic membrane lifter

- ・上顎洞粘膜を水圧で挙上する為の道具
- ・CAS Drill Ø2.8~Ø4.1 ドリリングホールに共通使用
- ※上顎洞に炎症がある場合や Sinus Floor の状態が複雑な場合は使用禁止

Lifter	Lifer Tube (3本入り)
OCHML	SNMT



新バージョン



水圧による膜挙上

生理食塩水の準備手順

- ・シリンジは、1cc の中口を推奨 (単回使用品)。
- ・シリコンチューブ、ハイドロリックメンブレンリフト：オートクレーブ対応可能。

挙上高さ 3 mm 以上 の場合、使用推奨量 1.0cc
 挙上高さ 3 mm 未満 の場合、使用推奨量 0.4cc



- ※注水は 2 ~ 3 回に分けて行う。
- ※生食を引き戻す際は、注水量よりも若干少なめにする。
 (引き戻し過ぎた場合、膜まで引っ張ってしまう可能性があるため)

※ 膜は剥がれやすい部分と剥がれにくい部分があるので、
 生食の注入量による発生リスクを防ぐため、表記数値を推奨。

生食の量 ※一般的な数値

挙上高さ	使用量
3 mm	0.4 cc
4 mm	0.6 cc
5 mm	0.8 cc
6 mm	1.0 cc



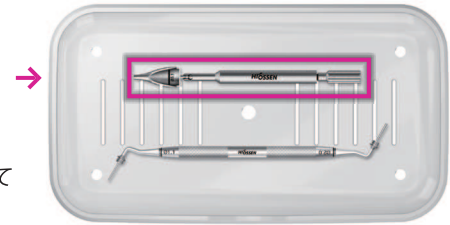
新

例) 生食 1cc を注入の際、シリンジ操作方法

- ① シリンジの 1/3 まで注入
- ② 0.9 cc まで引戻す
- ③ シリンジの 2/3 まで注入
- ④ 0.9 cc まで引戻す
- ⑤ シリンジの 1cc 全てを注入
- ⑥ 0.9 cc まで引戻す

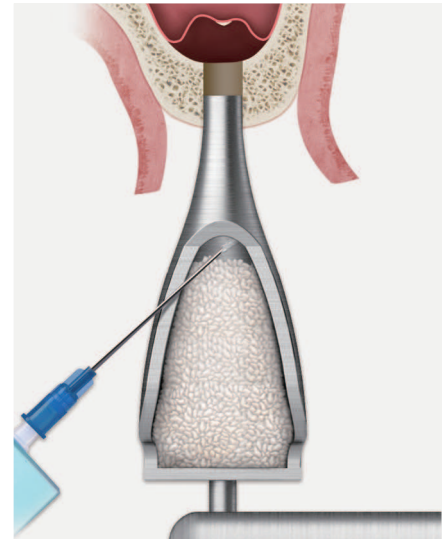
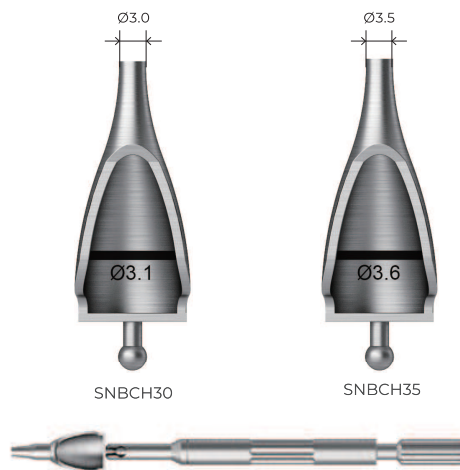
⑥ Bone carrier

- ・サイナス内部へ骨移植材を充填する際使用
- ・ $\varnothing 3.1$ 側: CAS Drill $\varnothing 3.1$ / $\varnothing 3.3$ ドリリングの際に使用
- ・ $\varnothing 3.6$ 側: CAS Drill $\varnothing 3.6$ / $\varnothing 3.8$ / $\varnothing 4.1$ ドリリングの際に使用
- ・先端部のマーキングラインの下まで骨移植材を充填して、ボーンキャリアーを用いて徐々に取り、サイナス内部へ完全に押しながら充填する (* 繰り返して使用)
- ・補填材の最大充填量 (目盛りまでの基準): 0.15cc
- ・ヘッドとハンドルボディに分かれて構成され、ハンドルの後ろ部分を調節し、ヘッドの角度を自由に調整及び固定することが可能



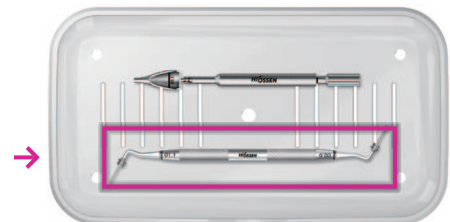
*ハンドルは、別途販売不可
($\varnothing 3.6$ サイズHead部とセットで販売)

D	Head	Handle Set
$\varnothing 3.1$	SNBCH30	
$\varnothing 3.6$	SNBCH35	SNBCS35

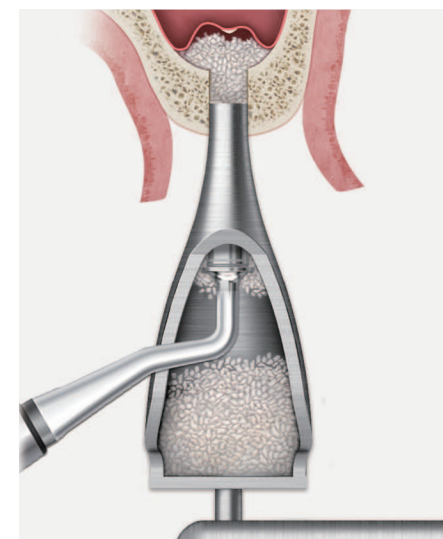


⑦ Bone condenser * 形状変更及び改善

- ・ボーンキャリアーを用いて補填材をサイナス内部へ充填する際、押し入れる道具
- ・Bone Carrier $\varnothing 3.1$ の場合: $\varnothing 1.1$ 側を使用
- ・Bone Carrier $\varnothing 3.6$ の場合: $\varnothing 2.0$ 側を使用

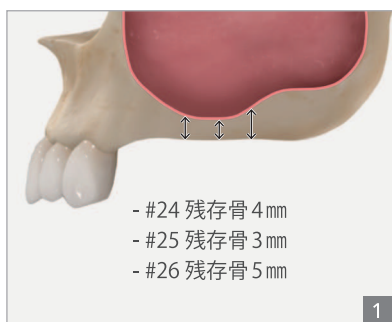


D	$\varnothing 1.1$ / $\varnothing 2.0$
	SNBC120

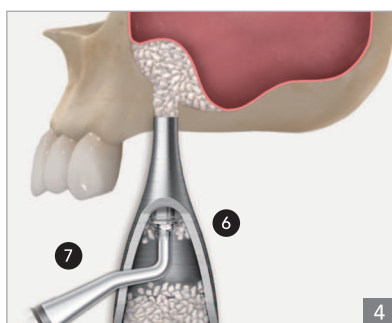
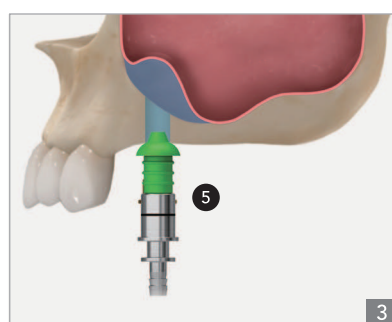


Solution Guide

Normal Bone #24, #25, #26 / ETIII Ø4.5x10mm Implant 埋入ケース



残存骨測定



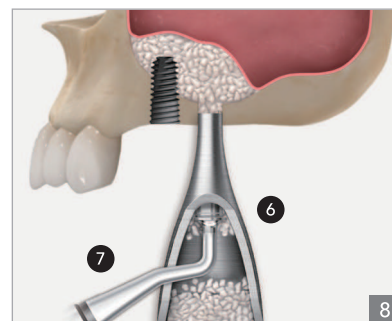
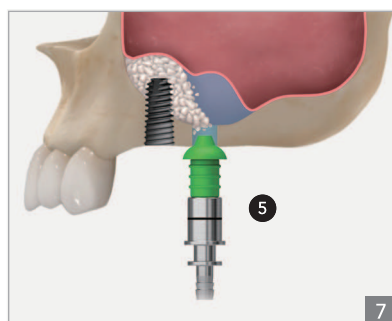
Ø2.2 ツイストドリルに3mmストッパーを装着して、ドリリング
 ⇨ Ø3.1 CASドリルに3mmストッパーを装着して、ドリリング。
 ⇨ Ø3.6 CASドリルに4mmストッパーを装着して、ドリリング。
 ⇨ デプス・ゲージでメンブレンに穿孔があるのかを確認後まだ大丈夫ならØ3.6 CASドリルに5mmストッパーを装着してドリリング。
 ※推奨rpm : 400~800rpm



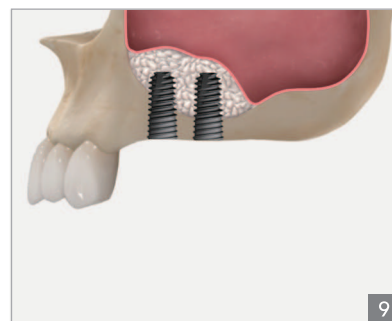
#24 ETIII Ø4.5x10mm インプラント埋入



Ø2.2 ツイストドリルに2mmストッパーを装着して、ドリリング
 ⇨ Ø3.1 CASドリルに2mmストッパーを装着して、ドリリング。
 ⇨ Ø3.6 CASドリルに3mmストッパーを装着して、ドリリング。
 ⇨ デプス・ゲージでメンブレンに穿孔があるのかを確認後まだ大丈夫ならØ3.6 CASドリルに4mmストッパーを装着してドリリング。
 ※推奨rpm : 400~800rpm



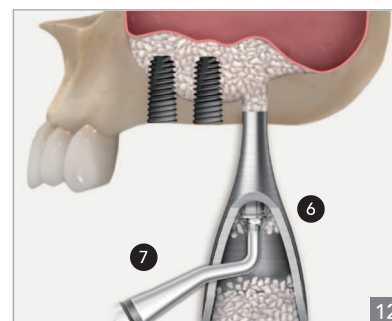
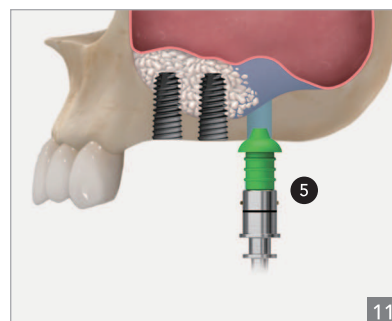
#25 ボーン充填



#25 ETIII Ø4.5x10mm インプラント埋入



Ø2.2 ツイストドリルに4mmストッパーを装着して、ドリリング
 ⇨ Ø3.1 CASドリルに4mmストッパーを装着して、ドリリング。
 ⇨ Ø3.6 CASドリルに5mmストッパーを装着して、ドリリング。
 ⇨ デプス・ゲージでメンブレンに穿孔があるのかを確認後まだ大丈夫ならØ3.6 CASドリルに6mmストッパーを装着してドリリング。
 ※推奨rpm : 400~800rpm



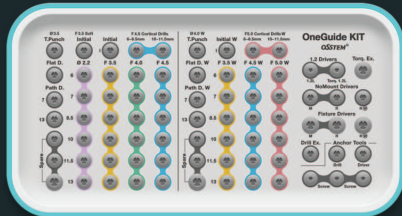
#26 ボーン充填



#26 ETIII Ø4.5x10mm インプラント埋入

Surgical Kits

当社の外科用キットは、できるだけシンプルで安全な設計になっているグローバル・スタンダードです。精密なドリルツールとデジタルガイドキットにより正確で安全な手術ができ、より高い埋入成功率を提供します。

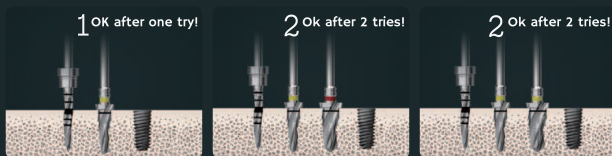


Convenient procedure KIT

Standard KIT

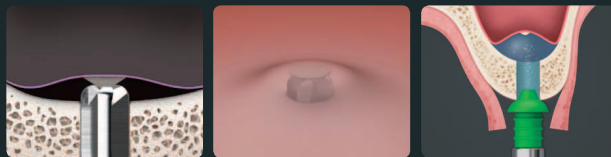
122 Taper KIT

最大3回のドリリングでテーパ型 インプラント の埋入ができるサージカルキット



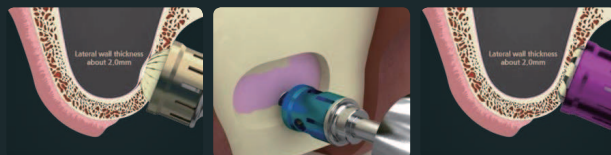
CAS KIT (Crestal Approach Sinus KIT)

上顎洞のクレスタルアプローチ手術で水圧挙上を通して、メンブレンの損傷なしで安全かつ素早くメンブレンを挙上できる施術器具



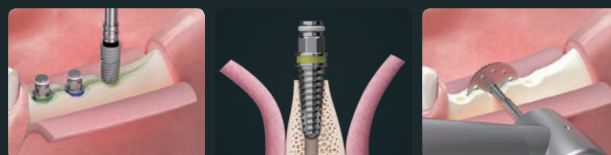
LAS KIT (Lateral Approach Sinus KIT)

サイナスラテラル術式においてメンブレンの損傷なしに安全かつ素早くウィンドウを形成しメンブレンを挙上するラテラルアプローチ施術器具



ESSET KIT

インプラント埋入に必要な骨量を確保するため既存のマレットリング方法ではなくエンジン用ツールを利用しリッジエクスパンションを行う施術器具



Digital Guide KIT

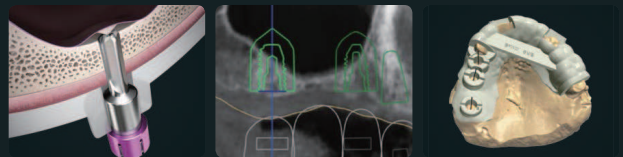
OneGuide KIT

デジタルシミュレーションにより患者様固有の「ワンガイド」を製作し、装着して手術を行うサージカルガイドシステム



OneCAS KIT

サイナス専用のサージカルガイドシステム
※上顎洞底膜挙上術用のドリルなどの構成品からなる



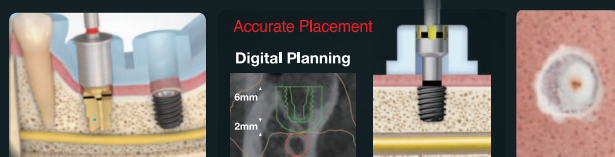
OneMS KIT

直径が細い暫間用インプラント「MS SA インプラント」など骨幅が狭い部位への埋入時使用するMS専用のサージカルガイドキット



One485 KIT

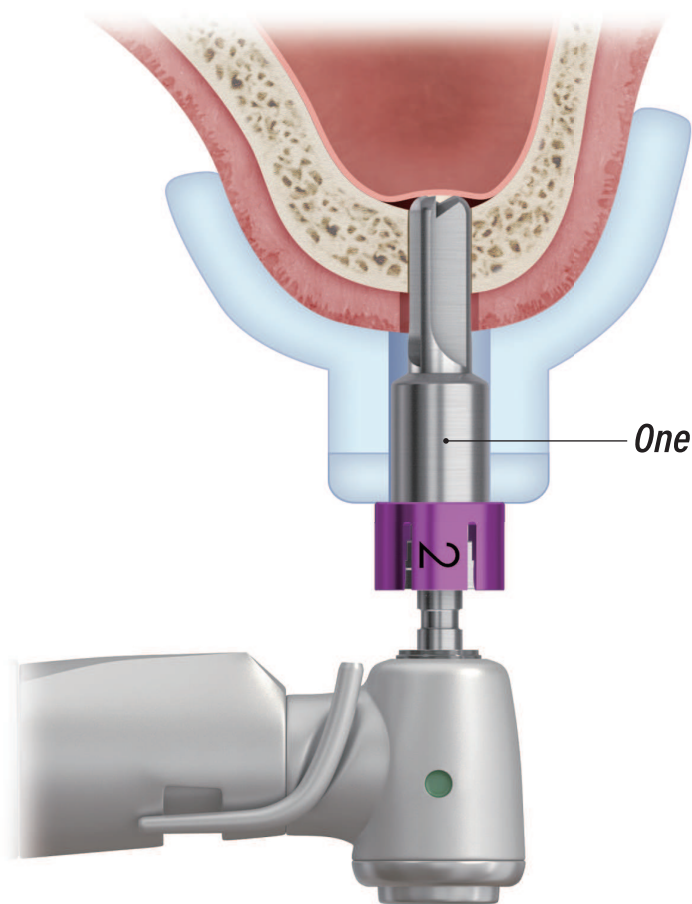
ショートインプラント埋入専用のサージカルガイドキット



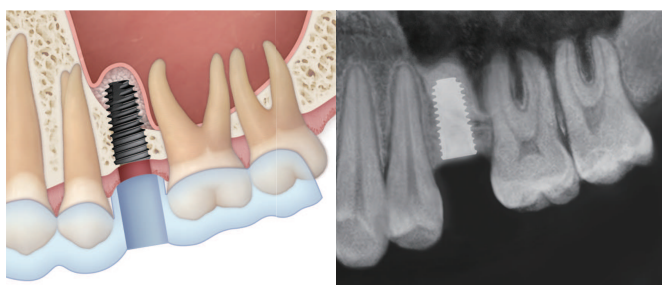
デジタルワークフローを通した

安全・正確なサイナスサージェリー

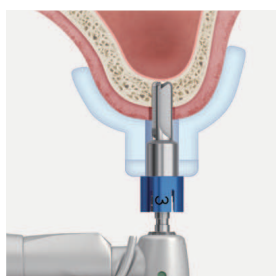
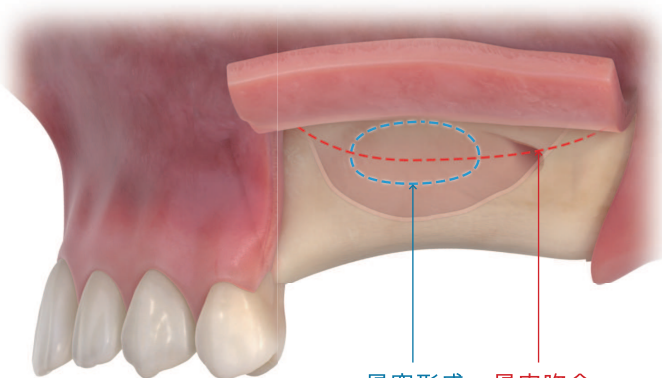
OneCAS KIT



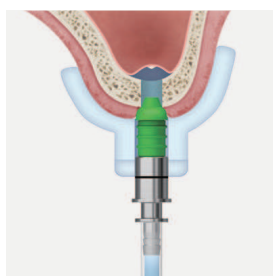
A. 正確な位置および埋入深度への埋入する場合



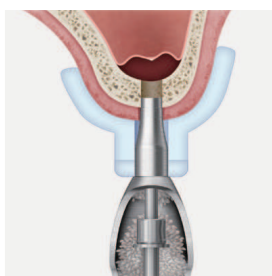
B. 側壁(Lateral Wall)に骨内吻合がある場合



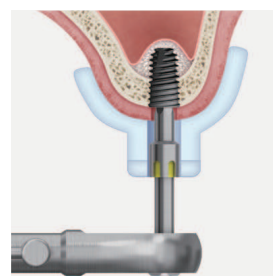
ドリリング



水圧挙上



GBR



インプラント埋入

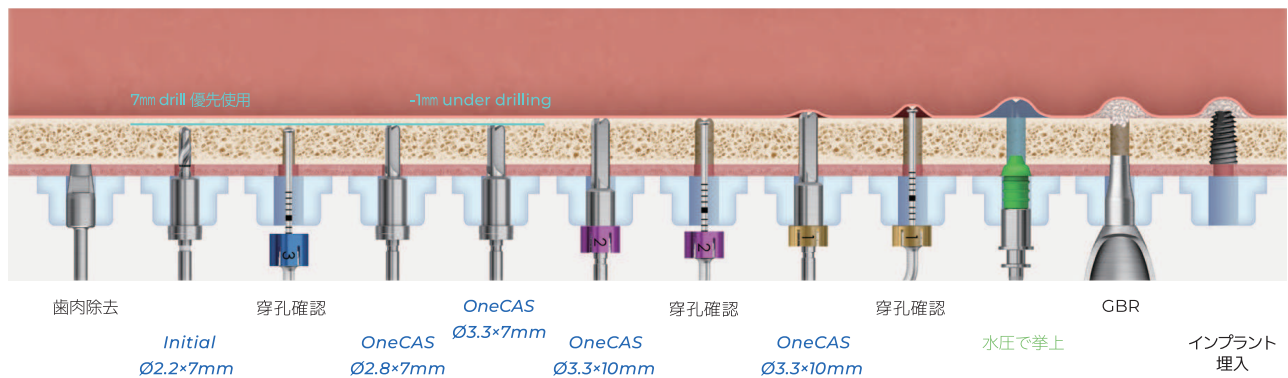
OneGuide Workflow



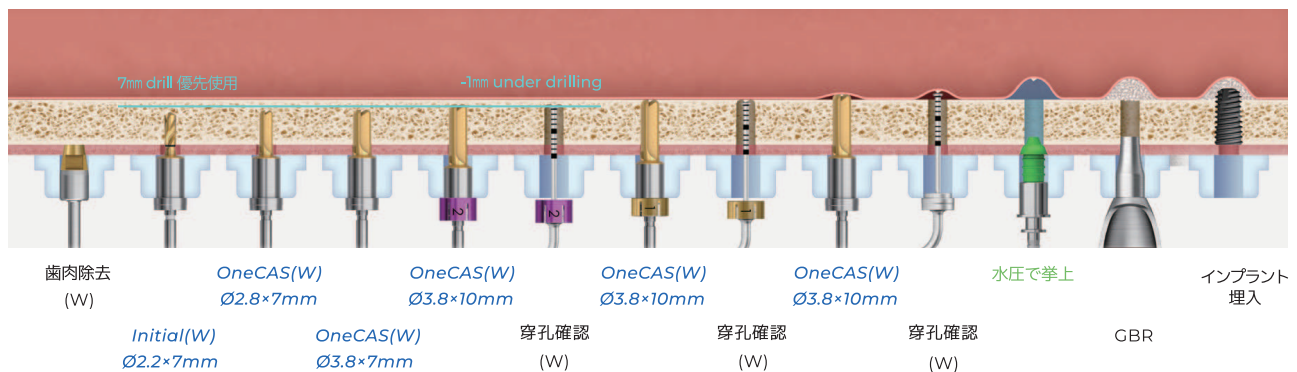
OSTEM DIGITAL CENTER

注文担当者メールアドレス oneguide.japan@gmail.com

Soft Bone (残存骨9mm) / ETIII Ø4.5x10mm Implant 埋入ケース - Guide Hole Ø5.1

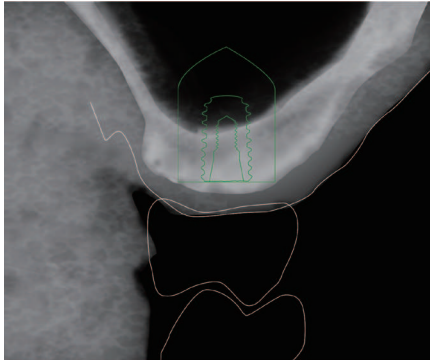


Soft Bone (残存骨9mm) / ETIII Ø5.0x10mm Implant 埋入ケース - Guide Hole Ø5.8 (w)



デジタルシミュレーションで計画した位置に正確かつ安全なサイナスサージェリーを実現

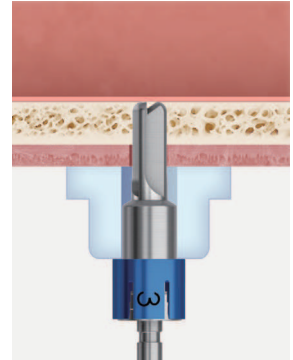
- CTデータおよび口腔データでサイナスの理想的な位置へのインプラント埋入を計画
- サイナスに専用のサージカルテンプレート「ワンガイド」を製作



デジタルシミュレーションによるプランニング



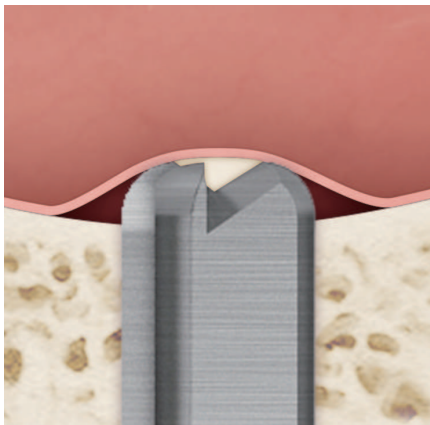
テンプレート「OneGuide」製作



ガイドサージェリー

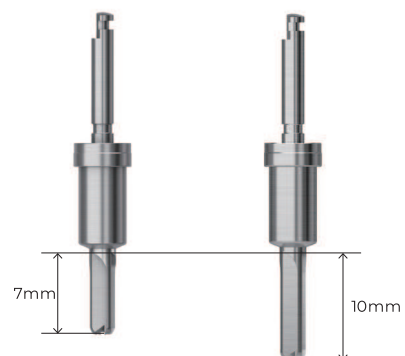
Conical bone lid形状のユニークなOneCASドリルによりメンブレンの穿孔現象を防止

- 逆円錐形と曲線処理が施されたOneCASドリルデザインにより、上顎洞粘膜を安全に素早く挙上



上顎洞の施術において最適な利便性の提供

- 長さ7mm/10mm 2種のドリルで残存骨2~10mmのケースまで使用可能
- 1mm単位のストッパー構成(1~9mm 9種)によって、より正確なドリリングの深さ調節が可能
- initial~FinalドリルまでOneCAS KITのみで可能 *NoMount Driver又はFixture Driverの単品購入時埋入まで可能



OneCAS KIT Surgical Instrument

OneCAS KIT

注文コード OOCK

使用可能

TSIII ETIII・IV



オンライン注文

上段構成品



Lifter Tube

Depth Gauge

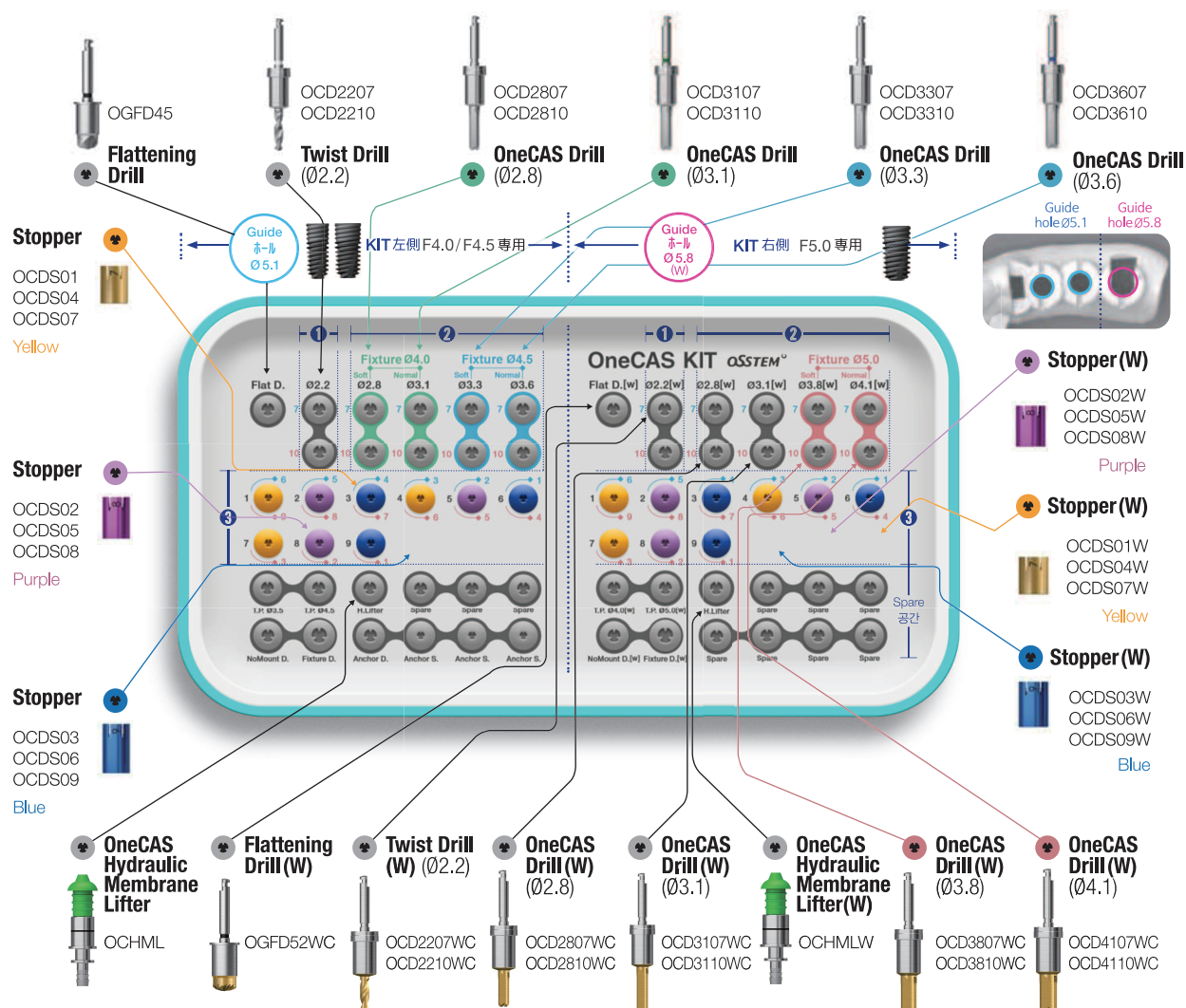
下段構成品



Bone Carrier Head

Bone Carrier

Bone Condenser

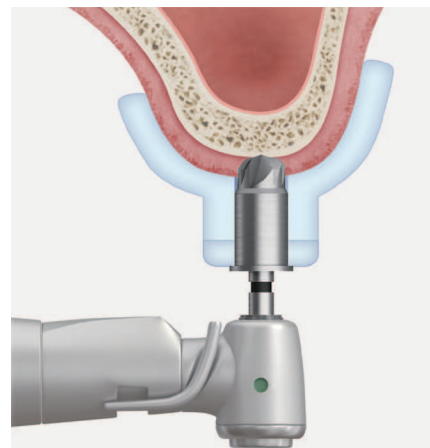
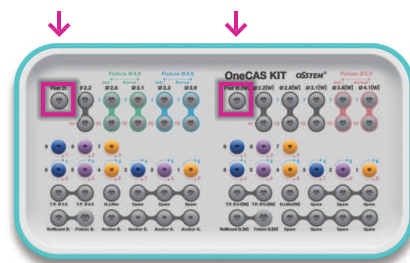
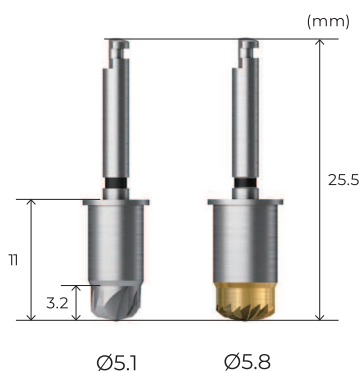


Surgical Procedure (Only Enlargement)

Fixture	Bone	F2.2	F2.8	F3.1	F3.3	F3.6	F3.8	F4.1	Drilling回数
Ø4.0	Soft	●	●						2
	Normal	●	●	●					2
Ø4.5	Soft	●	●	●	●				3
	Normal	●	●	●	●	●			3
Ø5.0	Soft	●	●	●	●	●	●		3
	Normal	●	●	●	●	●	●	●	3

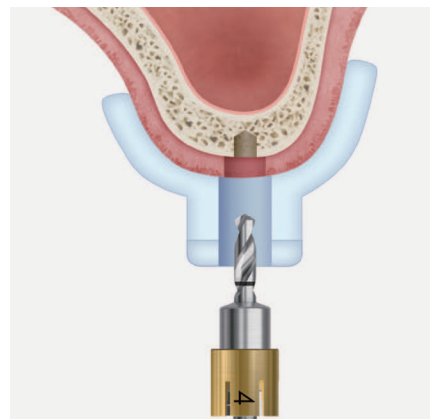
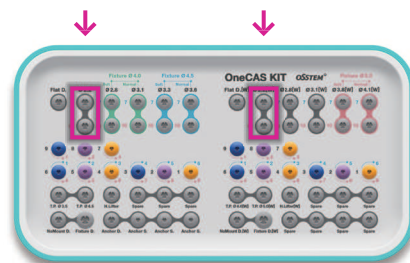
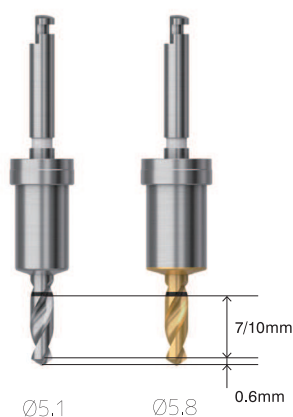
① Flattening Drill

- ・狭く平坦でない Ridge 部位に使用し、鋭い骨を平らにする。
 - ・多数の切削刃によりバウンド現象を減少させ安定的な削除が可能。
 - ・ガイドホール: Ø5.1 用 / Ø5.8 用 (2 種)
- (推奨 rpm : 800 ~ 1 200rpm)



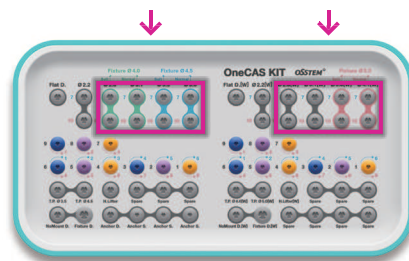
② Twist Drill

- ・OneCAS ドリルを使用する前使うイニシャルドリル
 - ・安全にドリリングするため、ストッパーを装着して使用
 - ・残存骨より 1mm 下にドリリング
 - ・ガイドホール: Ø5.1 用 / Ø5.8 用 (2 種)
- (推奨 rpm : 800 ~ 1 200rpm)

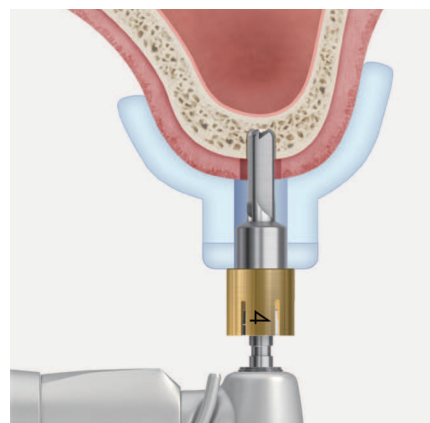
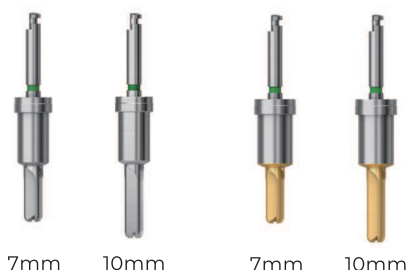


③ OneCAS Drill

- ・上顎洞粘膜の挙上の際、conical bone をドリル先端に形成し、その形成した骨でメンブレンを安全に挙上
- ・低速 (50-100rpm) では自家骨の採取が可能
- ・安全に挙上するためストッパーを装着して使用
- ・ガイドホール : $\varnothing 5.1$ 用 / $\varnothing 5.8$ 用 (2 種)



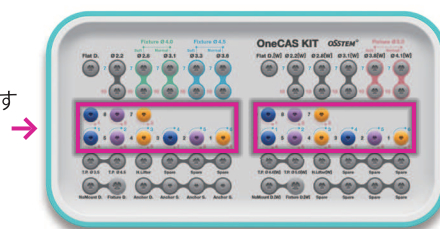
Regular Hole ($\varnothing 5.1$) Wide Hole ($\varnothing 5.8$)



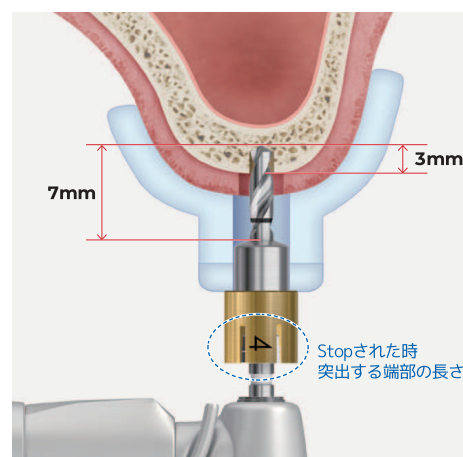
	Regular Hole ($\varnothing 5.1$)				Wide Hole ($\varnothing 5.8$)					
直径	$\varnothing 2.8$	$\varnothing 3.1$	$\varnothing 3.3$	$\varnothing 3.6$	$\varnothing 2.8$	$\varnothing 3.1$	$\varnothing 3.3$	$\varnothing 3.6$	$\varnothing 3.8$	$\varnothing 4.1$
長さ										
7mm	KIT構成品	KIT構成品	KIT構成品	KIT構成品	KIT構成品	KIT構成品	単品別途販売	単品別途販売	KIT構成品	KIT構成品
10mm	KIT構成品	KIT構成品	KIT構成品	KIT構成品	KIT構成品	KIT構成品	単品別途販売	単品別途販売	KIT構成品	KIT構成品

④ Stopper

- ・ストッパーに書かれた数字は、ドリル及び道具を締結した際、突出する端部の長さを示す
- ・長さ 1~9mm (9 種) ・ガイドホール : $\varnothing 5.1$ 用 / $\varnothing 5.8$ 用 (2 種)



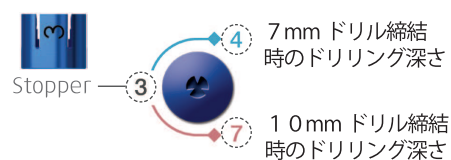
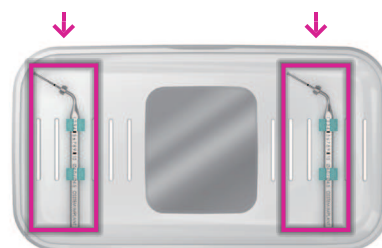
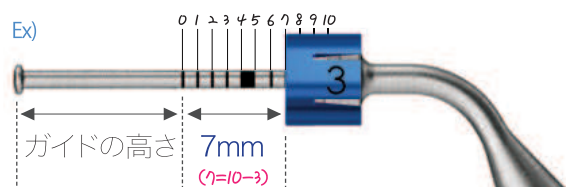
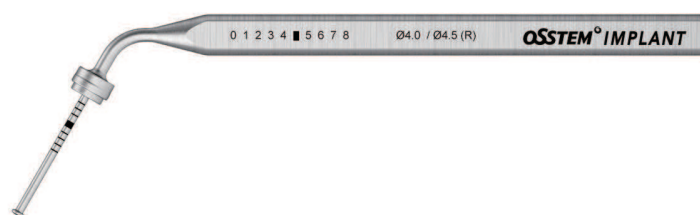
L	9	8	7	6	5	4	3	2	1
$\varnothing 5.1$	OCDS09	OCDS08	OCDS07	OCDS06	OCDS05	OCDS04	OCDS03	OCDS02	OCDS01
$\varnothing 5.8$	OCDS09W	OCDS08W	OCDS07W	OCDS06W	OCDS05W	OCDS04W	OCDS03W	OCDS02W	OCDS01W
Color	Blue	Purple	Yellow	Blue	Purple	Yellow	Blue	Purple	Yellow



3mm drilling長さ = 7mm CAS Drill - 4mm Stopper

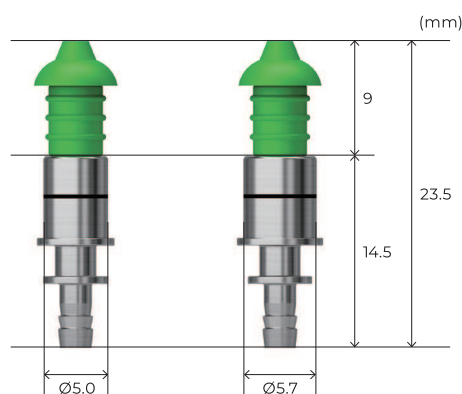
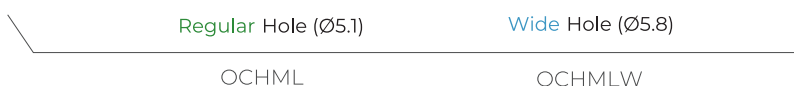
⑤ Depth Gauge

- ・残存骨深さを測定
- ・ガイドホール: Ø5.1 用 / Ø5.8 用 (2 種)

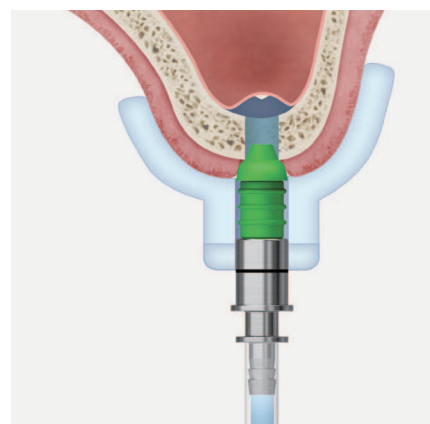
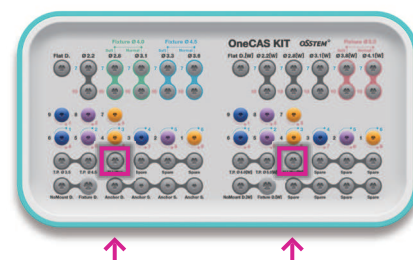


⑥ Hydraulic Membrane Lifter & Tube

- ・上顎洞粘膜を水压で挙上する為の道具
 - ・ガイドホール: Ø5.1 用 / Ø5.8 用 (2 種)
- ※上顎洞に炎症がある場合や Sinus Floor の状態が複雑な場合は使用禁止

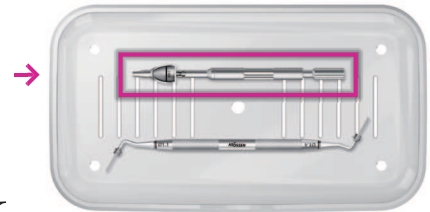


Regular Hole (Ø5.1) Wide Hole (Ø5.8)

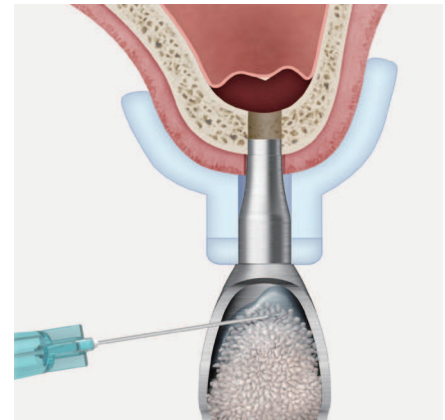
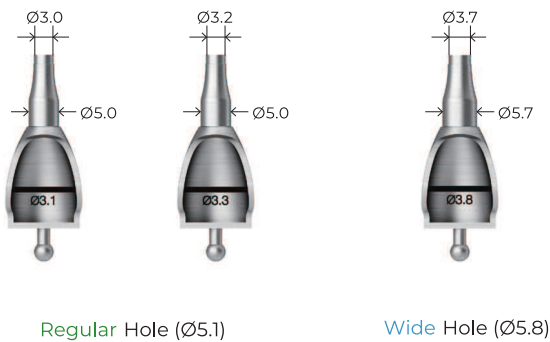


⑦ Bone Carrier ※ご注文前に在庫の確認が必要です。

- ・サイナス内部へ骨移植材を充填する際使用
- ・Ø3.0 側: CAS Drill Ø3.1 ドリリングの際に使用
- ・Ø3.2 側: CAS Drill Ø3.3 / Ø3.6 ドリリングの際に使用
- ・Ø3.7 側: CAS Drill Ø3.8 / Ø4.1 ドリリングの際に使用
- ・先端部のマーキングラインの下まで骨移植材を充填して、ボーンキャリアを用いて徐々に取り、サイナス内部へ完全に押しながら充填する (* 繰り返して使用)
- ・ヘッドとハンドルボディに分かれて構成され、ハンドルの後ろ部分を調節し、ヘッドの角度を自由に調整及び固定することが可能



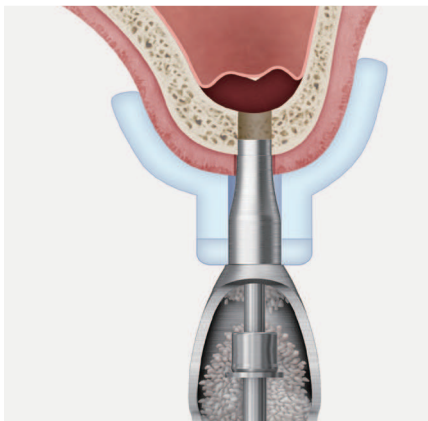
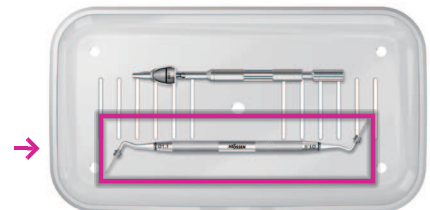
D	Ø3.1	Ø3.3	Ø3.8
Head	OCBCH30	OCBCH32	OCBCH37W



⑥ Bone Condenser

- ・ボーンキャリアを用いて補填材をサイナス内部へ充填する際、押し入れる道具

D	Ø1.1 / 1.4
	SNBC1114



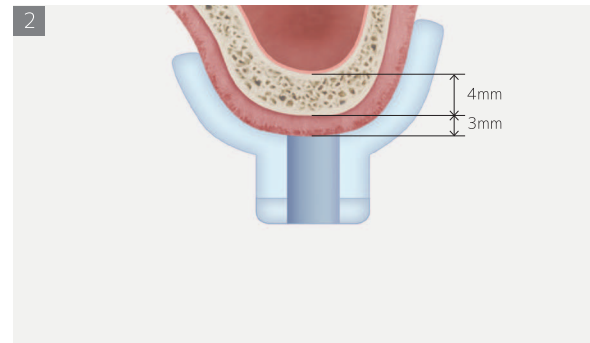
Solution Guide

Soft Bone 残存骨 4mm / ETIII Ø4.5x8.5mm Implant 埋入ケース

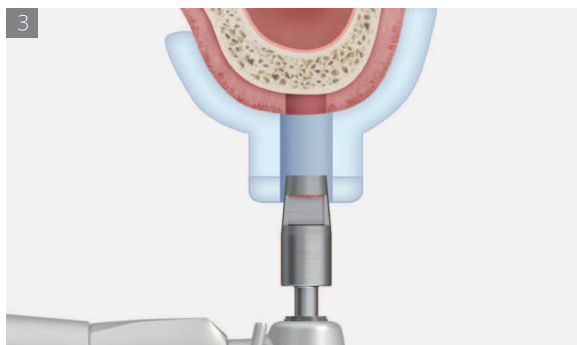
N: Tool番号



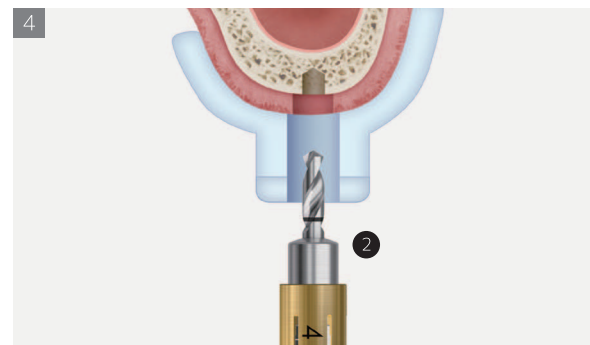
1 施術準備



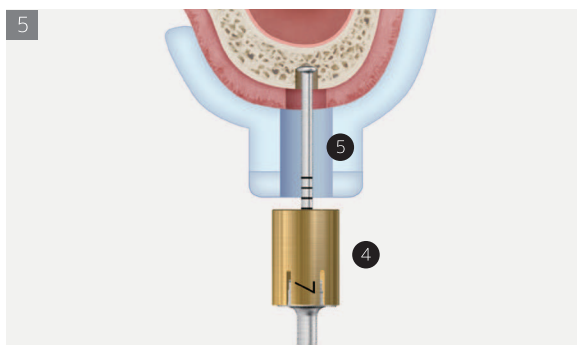
2 ワンガイドテンプレート装着



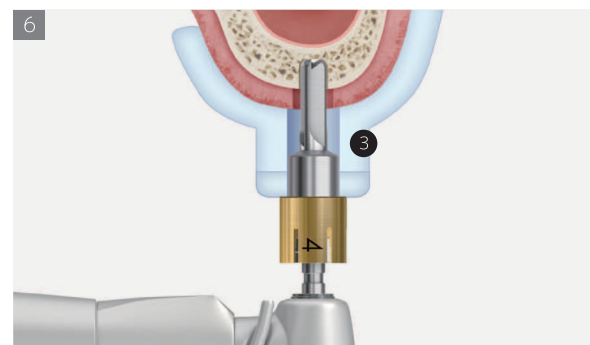
3 歯肉除去(Tissue punch)
- Healing ABT 対比Ø0.7~1.5 小さい直径選択



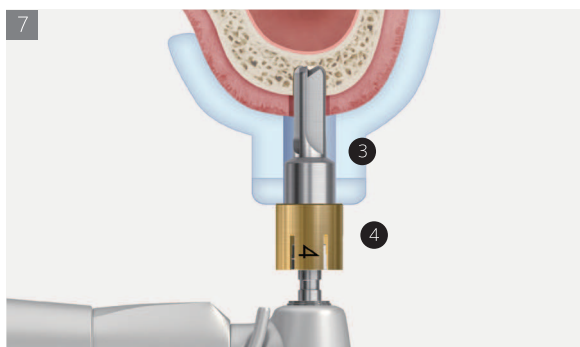
4 ドリリング(Ø2.2 Twist drill, 7mm)
- Stopper : 4mm ※推奨rpm : 800~1200rpm



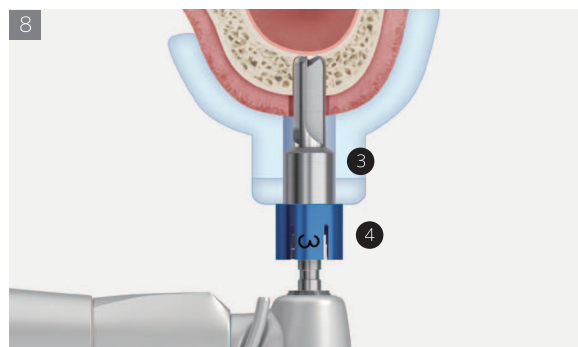
5 Ø5.1 ホール専用 Depth Gauge
- Stopper : 7mm



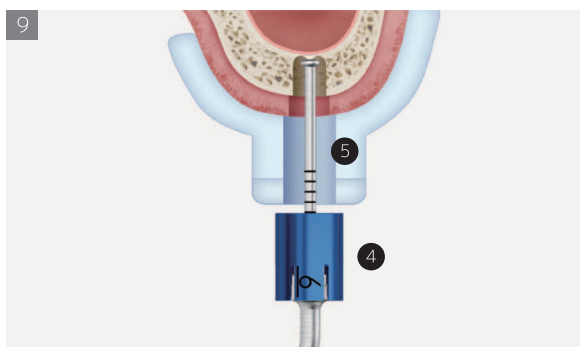
6 ドリリング(Ø2.8 OneCAS drill, 7mm)
- Stopper : 4mm ※推奨rpm : 400~800rpm



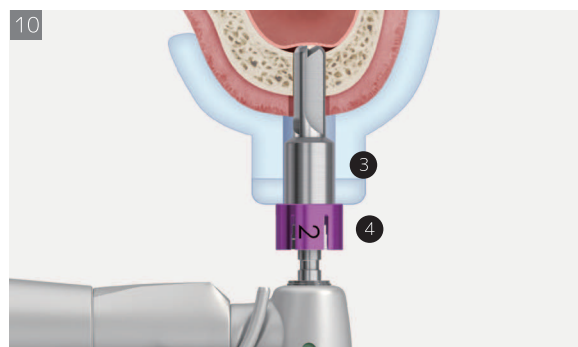
ドリリング(Ø3.3 OneCAS drill, 7mm)
- Stopper : 4mm ※推奨rpm : 800rpm



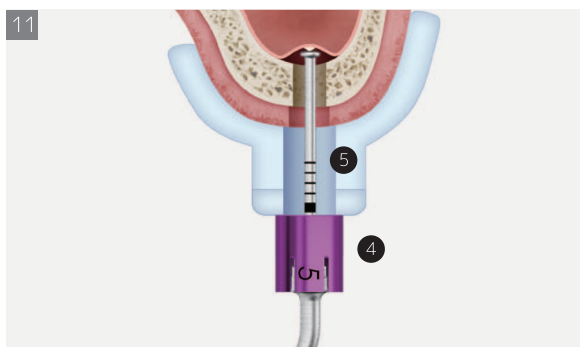
ドリリング(Ø3.3 OneCAS drill, 7mm)
- Stopper : 3mm ※推奨rpm : 800rpm



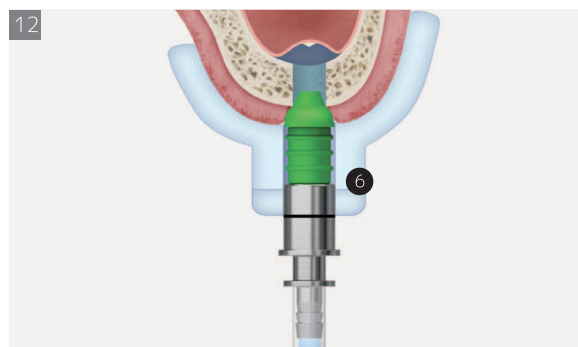
Ø5.1 ホール専用Depth Gauge
- Stopper : 6mm



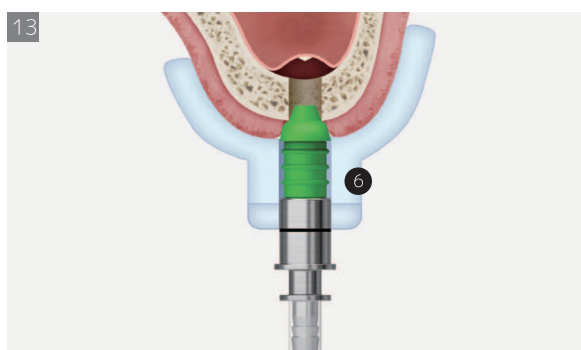
ドリリング(Ø3.3 OneCAS drill, 7mm)
- Stopper : 2mm ※推奨rpm : 800rpm



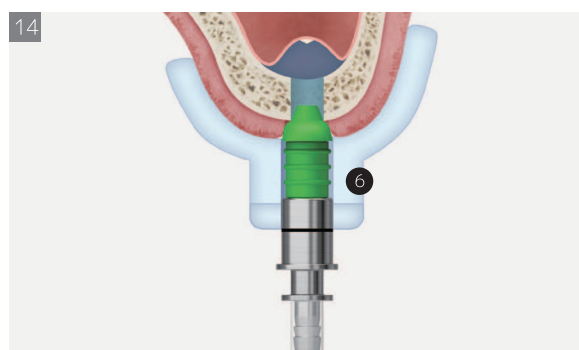
Ø5.1 ホール専用Depth Gauge
- Stopper : 5mm



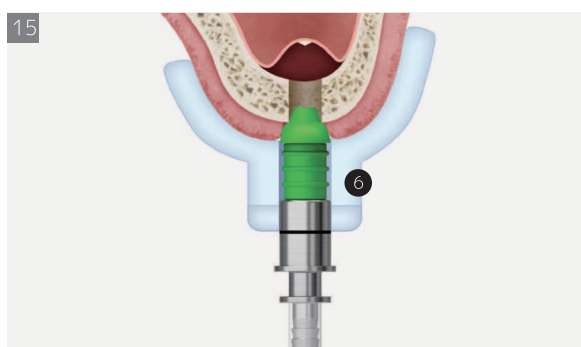
3cc シリンジに1.5ccの生食を入れて、1/3(0.5cc)程度徐々に注入します。



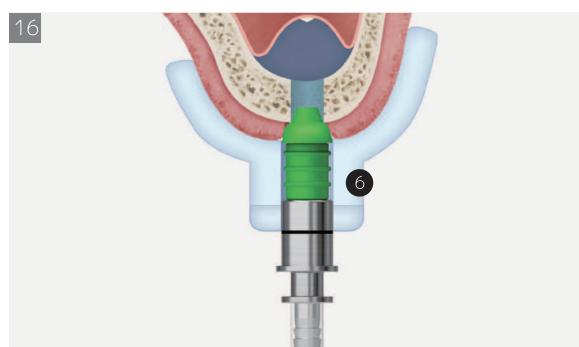
入れた量 1/3(0.5cc)を徐々に引き戻します。



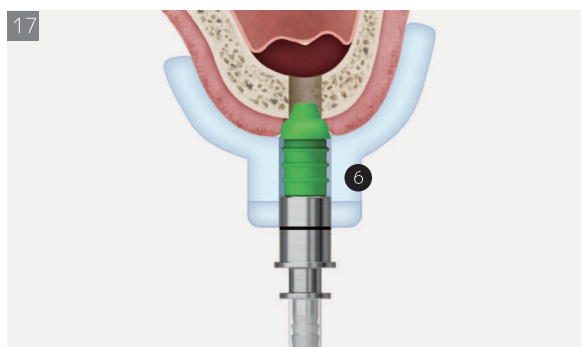
徐々に 2/3(1.0cc)を注入します。



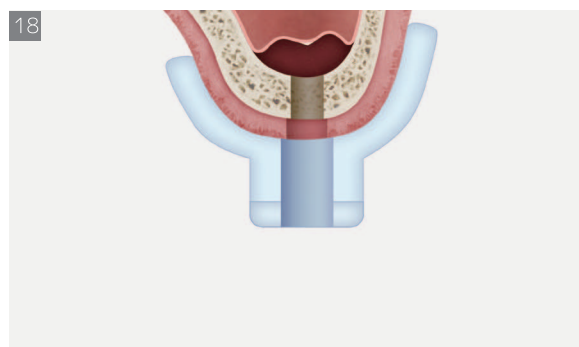
入れた量 2/3(1.0cc)を徐々に引き戻します。
※引き戻した際に、血液が戻ってきたら正常に次の段階に進みます。



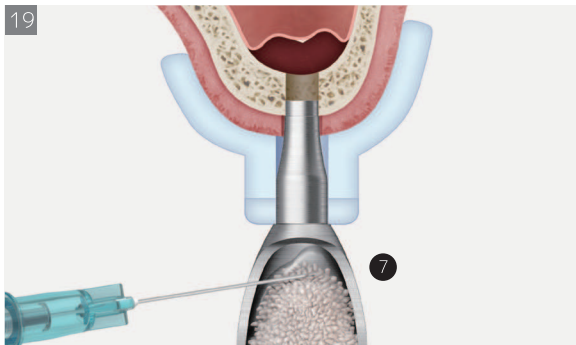
徐々に 1.5cc を注入します。



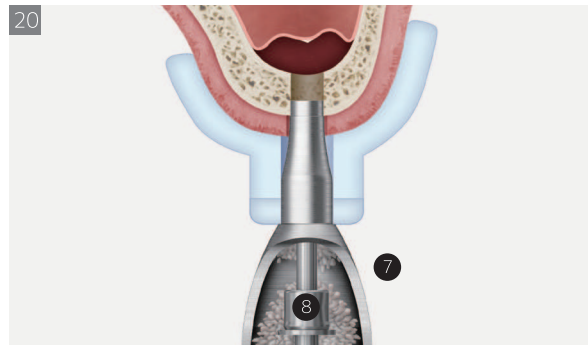
徐々に 1.5cc を引き戻します。



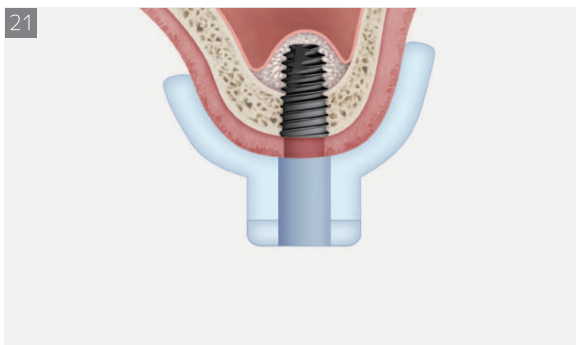
挙上完了



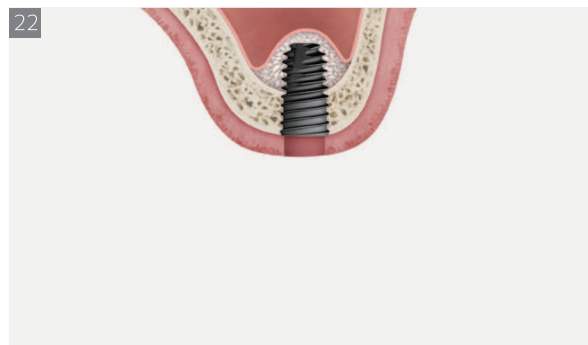
ボーン・キャリアの充填ラインから上の方まで骨を充填します。
 *補填材の最大充填量 (目盛りまでの基準) : 約0.15cc



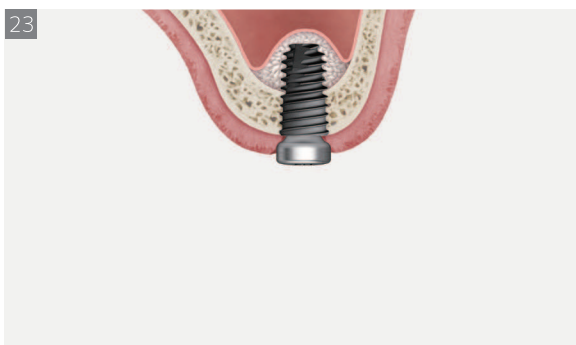
ボーン・コンデンサーを用いて少しずつ骨をメンブレンの中に詰め込みます。(4~5回繰り返す)



ETIII Ø4.5x8.5mm インプラント埋入
 -NoMount driverでインプラント埋入深度の80%程度埋入
 -Implant driverでインプラント埋入深度の100%程度埋入



テンプレート除去



施術完了



KIT & Tool 管理方法

CAS&OneCAS_JP_24-06



- 1 手術中に使用した Tool を「生理食塩水または蒸留水」に浸しておきます。



- 2 施術が終わったら、使用した Tool と使用せず KIT に入っている Tool をすべて取り出し、「アルコール」に浸して洗浄します。
Rubber に装着されている Tool を、長期間 KIT から取り出さずに、保管時に滅菌の過程で発生した湿気が原因で腐食が発生することがありますので、必ず使用していない Tool も一緒に洗浄してください。(最低3か月に1回以上は必要) 洗浄時過酸化水素の使用を禁じます。過酸化水素にさらした場合、Laser marking と Anodizing が変色することがあります。



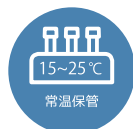
- 3 血痕や異物が残らないように蒸留水や流水できれいに洗浄します。



- 4 乾燥した布や温風で水分を完全に除去します。



- 5 水分を除去した Tool は、KIT case に Setting します。(このとき Color coding を参照すると便利)



- 6 Setting が終了した KIT は Autoclave で乾燥 (温度: 132℃、時間: 15分) させた後、常温で保管してください。

注意: 手術後に使用したすべての器具は、直ちに洗浄し、しっかり乾燥させた後、保管してください。
また、手術の直前に再度滅菌してください。(オートクレーブ設定 温度: 132℃、時間: 15分が目安です)



ホームページ



ライン公式



FB公式ページ



YouTubeチャンネル



インスタグラム



オンライン注文

TEL.03-5747-9441 | FAX.03-5747-9442 | osstemjapan.com